

1 事業概要

事務事業名		林道整備事業		課名	林務課	事業No.	196
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画		地域経済活性化プログラム				
		飯田市森林整備計画					
		地域再生計画					
法令・例規等		森林・林業基本法					
事業目的		対象	未舗装、未改良部分の林道				
		意図	開設、改良、舗装工事を実施し、森林整備の作業効率や輸送力及び生産性を向上させる				

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)
	30年度取組	森林整備や保全管理上、必要不可欠な林道の開設、改良、舗装工事を行い、木材運搬の効率化や通行の安全確保を図りました。また、老朽化した橋梁の補修工事を実施し、長寿命化と将来の架け替えコストの縮減を図りました。	林道の開設（南信濃高平線）			
林道の舗装（千遠線）				30,888		
林道の改良（国庫補助事業）				136,386		
林道の改良（市単独事業）				5,411		
その他の経費				4,573		

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
			実績	実績	実績		
	林道開設延長	m	0	100	228		
	林道舗装延長	m	1,095	646	918		
	林道改良延長	m	652	772	612		
	林道橋梁改良・保全整備箇所	橋	10	7	8		

30年度決算(千円)	予算額		特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	227,292					
30年度決算(千円)	財源の状況	国庫支出金	0	(県) 林道開設事業補助金(国1/2、県1/100) 9,711千円			
		県支出金	91,694	(県) 林道舗装事業補助金(国1/2、県1/100) 15,147千円			
		地方債	90,700	(県) 林道改良事業補助金(国1/2、県1/100) 66,836千円			
		その他	66	(地) 過疎対策(充当率100%) 31,900千円			
		一般財源	13,377	(地) 公共事業等(充当率90%) 58,800千円 (そ) 繰越金 29→30 繰越明許費 4,668千円 30→1 繰越明許費 8,224千円			

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	2	2	19	1	19,329	19,112	林道開設事業費
2	1	6	2	2	20	1	32,008	31,186	林道舗装事業費
3	1	6	2	2	21	1	170,513	140,128	林道改良事業費(補助)
4	1	6	2	2	22	1	5,442	5,411	林道改良事業費(単独)
5									
6									
7									

振り返り課題認識	未改良区間が多数あるため、崩落の危険性の高い箇所を効率的に事業を進める必要があります。降雨による崩落や落石、倒木等が多く、林道通行者の安全確保が課題であるため、森林整備や木材搬出が多い路線を対象に重点化を図り経費を縮減します。
上記の課題解決のための有効策	森林整備の推進や生活道路としての路線を重点化し、飯田市森林整備計画や橋梁保全整備計画に基づき、計画的に事業を実施する必要があります。
次年度に向けての取り組み	未改良区間が多くあるため、さらに優先順位を精査し、林道整備計画を見直して、重点化を図る必要があります。